

Harmony

仙台市立錦ヶ丘中学校 第2学年通信
No.16 令和2年9月14日(月)

職業講話スタート！

今年度中止になった職業体験学習に代わる活動として、2学年では職業講話を充実させています。9月3日(水)には、第1弾として『航空自衛官に学ぶ』を実施しました。ねらいは、「第一線で働く大人から職業選択の理由ややりがい等を直接聞くことで、社会的・職業的自立の基盤となる力、望ましい勤労観・職業観を生徒に身に付けさせ、自分の将来の在り方を考えさせる。」ことです。講師として、防衛省自衛隊宮城地方協力本部仙台募集案内所から、所長：小川 努様、主任広報官：菅原 良樹様、航空自衛隊奈良基地幹部候補生学校から、助教：櫛田 慧様をお迎えしました。陸・海・空の自衛官が一同に会する希少な機会に立ち会うことができ、貴重な体験になりました。今回は、災害派遣で実際に使用している小型車両3台やそれぞれの制服も見せていただくことができました。「百聞は一見にしかず」、仕事を実際に見聞きすることにより、正しい情報・知識が得られ、多くのことを学ぶ機会になったようです。

次回は来週15日(火)、東北放送から熊谷 望那(くまがい もな)様をお迎えします。

「航空自衛官として」を聞いて

今日の講話を通して一番印象に残ったことは、櫛田さんの話していた大事な3つのことです。私には夢があり、櫛田さんの話を聞いて、なるほどと思いました。私は失敗を恐れていつも挑戦をしないので、挑戦しようと思うことができました。そして、目の前のことをまずは一生懸命にやるのが大事だと思い、また今を後悔しないように生きていこうと思うことができました。私は今まで自衛隊の方々は国の安全を守るために仕事をしていると思っていましたが、それだけでなく外国の安全を守るためにも働いていると知り、すごいなと思いました。

櫛田さんは、航空自衛隊の中でもパイロットを目指してずっと頑張ってきたのに、ある日病気になってしまい、教育訓練の仕事をする事になったとお聞きし、自分の病気でずっと目指してきた憧れのなりたい夢が叶わないとわかったとき、私ならそこから立ち上がり次に自分が目指すことができるのか、とても難しいのではないかと思います。櫛田さんがとても素晴らしい人だと思いました。失敗したとしても頑張っていればいつか報われる。必ず報われるとは限らないけれど、頑張らなければ報われる事なんてない。この言葉を聞いたとき、とても心を動かされました。人生はいつどんなことが起きて、どうなるかなんてわからないけど、今できることを精一杯して後悔しない人生を送りたいと強く思えた講話でした。自衛隊のみなさん、櫛田さん、とても貴重なお話をありがとうございました。

僕はこの職業講話を通していろんな事を学んだり、知ることができました。これまで自衛隊は国を守る人たちだと思っていました。でも話を聞いて自衛隊はその他にも問題を抱えている海外にも行って支援をしていることがわかりました。また、自衛隊の中にたくさんの役割があることを知って驚きました。国を守るためにトレーニングしたり、災害の救助をするイメージしかなかったからです。

そして、この講話から学んだことは3つあります。1つ目は目標を立てることです。目標を立てることで、それを頑張れると話していて、僕も共感できました。

2つ目は協力することです。怖いと思ったことはありませんかという質問があったときに、「1人でやっているのではなく、仲間とやっているから思わない」と言っていたので、チームワークが大切なんだなと思いました。

3つ目はあきらめないことです。榊田さんは病気になったり、思うようにいかなくても自衛官であることはあきらめず頑張ってきたと言っていたからです。

また、感じたこともあります。始めは自衛隊に入る人は運動神経がいい人だけだと思っていましたが、そうではなくみんなスタートラインは同じなんだと感じました。榊田さんが幼少期の話をしたときに、子どもの時はみんな同じなんだなと思ったからです。目標を達成できる人とできない人の違いは、努力しているかしていないかの違いなんだなと感じました。この職業講話を通して、いろいろなことを学んだので、それを生かして将来に役立てていきたいです。

今回特に心に残ったことは2つあります。1つ目は自衛隊の仕事です。陸海空と3つに分かれることは知っていましたが、その中でも数十種類の仕事に分かれているというのは今回初めて知りました。体力中心のものだけではなく、知識・頭脳を使うものもあり、入った人の個性や特性がとっても生かされている素晴らしいところだなと感じました。仕事の内容では、領地を守る、災害派遣などの自国を守る仕事の他に、「国際平和協力」で様々な国の人を救っていてとてもグローバルな活動をなさっているのだなと驚きました。

2つ目は目標に向かって挑戦することの大変さです。榊田さんのお話から感じたことですが、中学生から志してきた夢、それをかなえるための努力、夢が叶った瞬間突然襲ってきた病。こんな険しい道を通ってきて自衛隊を辞めなかった根性は本当にすごくてとても憧れます。今後辛いことがあったり、辞めたくなくなることがあっても挑戦を辞めず、その先にある『何か』に向かって続けていくことが大切なんだなと、感じました。新たな道で苦戦しながらも頑張っていくのも、人生を歩んでいく上での大切な選択なんだなと思いました。普段会うことができない自衛隊の方々にお話をさせていただけることはとても貴重で光栄なことだと思います。今回学んだこと、考えたことを今後の進路学習、進路選択、将来に生かしていきたいです。

